

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標◆ じょうぶな身体（健康）◆ たしかな考え（理性・認識）◆ ゆたかな心（感性・情緒）◆ よき仲間（協調性・社会性）

かもしか3歳児クラスだより

2023年9月19日(火)

文責:立和田 みちる

暑い日が続きますが、少しずつ秋らしい季節になってきました。昨日は敬老の日でしたが、次は秋のお彼岸がやってきます。お彼岸の日は、ご先祖様のいる所と私たちがいる所とが最も近くなる日だそうです。また、「暑さも彼岸まで」とよく聞くかと思いますが、秋分の頃を境に夜が長くなり、少しずつ肌寒くなる日が増えてきます。気温の変化や衣服の調節も難しい時期ですが、体調管理に気をつけて過ごして行きましょう！！

「せんせい、みてて！」～出来た喜び～



3歳児になると運動会で参加する種目も増えてきます。かけっこが1周となり、竹ぼっくりもあります。保護者の方も子どものころ竹ぼっくりをしたことあるっていう方もなかなかいないのではないのでしょうか？わたしは、子どものころ経験したことなかったです。竹馬の経験はありましたが…。3歳児になって憧れの竹ぼっくりも竹の大きさが色々ありますが、ゆっくりと自分のペースで進んで乗っていますよ！当日は、子どもたちの調子により出来る子どもできなかったり、色々な表情をすることと思います。

野を越え山越えでは、ボールのバウンドキャッチ、長縄(くぐりぬけ)、鉄棒(豚の丸焼き)、平均台、マット(前転)の予定です。1人ひとりが一生懸命取り組んでいます。「せんせい、みてて」「できたよ」と色々な場所から呼ぶ子どもたち、園庭に出た時は楽しそうに取り組んでいます。もちろん、大好きな砂遊び、ブランコ、三輪車、鬼ごっこもしていますよ！

運動会当日は、出来たことができなかったり、保護者と離れられなかったりありますが、普段との環境も違いますので(人の多さなど)、誰だって緊張します。参加できたことを見守って頂けると嬉しいです。又、いつでもこっそり子どもたちの様子も

見に来てください。

以上児になって半年が過ぎましたが、子どもたち1人ひとりが自分の思いを沢山言葉で発言しながら、やってみたいことや今はやりたくないとか、こうしたかった、時には甘えん坊になったりと個々のカラーが出てきました。どんな時でも自分の口から言葉として言える環境をつくっていきながら、自信をもち色々な人と関わられるような子どもたちになってほしいと思っています。

(お願い)

・運動会当日は、3歳児は園児席で終日過ごします。親子競技の際は子どもたちの所へ来て下さい。



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵

解決責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峰 友里子 (099-474-1506) 山口 和美 (090-544-5866)